

小6受験&サクセスコース
夏の飛躍体験！

夏期合宿のしおり

8月16日～20日 4泊5日

上信越国立公園

志賀の湯ホテル

長野県下高井郡山ノ内町志賀高原サンバレー

TEL 0269-34-2431



教室	チーム	部屋	氏名

合格を勝ち取るために！

今年もまた、受験生にとって大切な夏がやってきました。学習という意味ではこの夏は本当の意味で受験勉強がスタートするときといえます。各教科の単元学習がいったん終了し、この夏休みにもう一度すべての内容を見直すことで、自分の弱点単元を発見し、それを克服するための勉強を始めること。得意な分野に関しては入試のレベルを知り、そのレベルまで実力を引き上げること。この2つが大きな意味を持ちます。

しかし、受験というものは単に教科や単元の学習を積んでいくだけでは乗り越えられないものです。学習を身につけていくための精神的な成長を促すことが非常に重要になってくるのです。

そのキーワードは『自立』です。色々な意味で『自立』していくことで受験を自分のこととして認識し、学習に自分から取り組むことができます。この『自立体験』をさせる場こそ『夏期合宿』なのです。親元を離れた4泊5日という期間で先生と同じ部屋の仲間がサポートしながらその力を身につけていきます。

もう1つのキーワードは『合格するための生活習慣』の獲得です。合同特訓などでも示したように正しい生活習慣を身につけることが成績の上昇にも関わるのです。この夏期合宿では夜寝る時間と朝起きる時間もチームで話し合って決めます。森林浴タイムトライアルの作戦タイムやチームトレーニングなども同様です。自分たちで決めることによってより主体的に行事にも関わり、自分で必要性を感じて朝自分で起きる。これが『自立』にも役立ちます。

また、今後の大学入試改革の方向性から、中学・高校でも学習内容や入試問題が変わっていくのは当然の流れといえます。この夏期合宿でも、記述力をつけるための国語の添削指導を行い、どう書けばいいのか？をつかむ指導を行います。

さらに今年度も随所に『アクティブラーニング』を取り入れ、より身に着く学習を増やし最大限の効果を上げたいと思います。

勉強なのに楽しい、自分もやればできるんだという自信につながる学習体験を志賀高原の壮大な自然の中で体験できることは、非常に思い出深く実りの多いものになることと思います。みなさんに会えることをスタッフ一同楽しみに待っています。



小6 受験&サクセスコース合宿リーダー
長谷 誠基

小6受験夏期合宿スケジュール

時間	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
6:00		起床・洗顔・荷物整理	起床・洗顔・荷物整理	起床・洗顔・荷物整理	起床・洗顔・荷物整理
6:30		ラジオ体操・散歩	ラジオ体操・散歩	ラジオ体操・散歩	ラジオ体操・散歩
7:00		KYルーム	KYルーム	KYルーム	KYルーム
7:30					
8:00		朝食	朝食	朝食	朝食
8:30		早朝テスト	早朝テスト	早朝テスト	ファイナルテスト算社
9:00		クラス別授業算数&レベル別授業国語	森林浴タイムトライアル	クラス別授業算数&レベル別授業国語	
9:30					
10:00		弱点つぶしタイム		弱点つぶしタイム	
10:30					
11:00					作文指導・合格発表
11:30					チーム解散式
12:00	ホテル着	カレーコンクール	中学入試トライアル①	中学入試トライアル②	昼食
12:30	昼食				閉会式
13:00	開会式		昼食	昼食	
13:30	ルームガイダンス	森林浴作戦タイム		昼トレ&チーム行動タイム	
14:00	チームガイダンス	国語学習イベント	クラス別授業算数&レベル別授業国語		
14:30	スターティングテスト				
15:00			弱点つぶしタイム		
15:30			不得意特訓サバイバル算数	テーブルマッチ	
16:00					
16:30	クラス別授業①	チームトレーニング			
17:00					
17:30	チームトレーニング		チームトレーニング	ファイナルトレーニング	
18:00	入浴		入浴	入浴	
18:30					
19:00	夕食	夕食	夕食	夕食	
19:30					
20:00	夜トレ	夜トレ&星の観察	夜トレ	ファイナルテスト国理	
20:30		入浴			
21:00	中学入試オリエンテーション	リターン・レベルアップ・チャレンジ	リターン・レベルアップ・チャレンジ	リターン・レベルアップ・チャレンジ	
21:30					
22:00	ルームミーティング	ルームミーティング	ルームミーティング	ルームミーティング	
	就寝	就寝	就寝	就寝	

合宿内容紹介

2コース（ハイレベルコース・特訓コース）でチームに分かれて5日間、それぞれのテキストを完全に消化していきます。**合格するための勉強法と生活習慣**を定着させることが大きな狙いです。午前中の「授業」がペースメーカーになります。午後からは「算数・国語のテーブルマッチ」や「不得意特訓サバイバル」・「森林浴タイムトライアル」等の『イベント学習』があります。そして夕食後は各自の課題に取り組む「トレーニングルーム」と「チャレンジ」「レベルアップ」「リターン」の各演習ルーム。そのフォローに先生たちは汗だくです。様々な工夫をこらして4泊5日の合宿が運営されていきます。



テーブルマッチ

集中力を養う、合宿ならではの学習イベントの一つ、テーブルマッチ。一題一題解いていきながら、詰まったところが不得意なところ。そこで先生にヒントをもらい突破する。焦る気持ちを制御して、受験での心の勝負に備えます。はじめの先生方のパフォーマンスも見どころの一つです！



トレーニングルーム

授業で学習したことを総復習し、完全消化を目指す課題演習ルームです。先生たちは全員を終了させようと、必死です。終わった生徒から「チャレンジルーム」や「レベルアップルーム」・「リターンルーム」に取り組みます。



国語レベル別特訓（記述指導）

読解内容をレベルに分けて授業、演習を行う特訓です。記述を徹底的に指導します。



不得意特訓サバイバル

単元ごとにチェックテストを行い、その中で自分の不得意を見つけ、徹底解決を図るサバイバルマッチです。毎年「落ちちゃったけど〇〇算がわかるようになった。」などの声がたくさん聞かれます。不得意を克服するチャンスです。



森林浴タイムトライアル

琵琶池一周コースに光りごけの群生が見られます。例年『光りごけの伝説（賢者の遺言）』バージョンで行われます。高得点のためには、『問題解決』・『チェックポイント探し』・『タイム』・『宝探し』の4つがキーポイントになります。チームで協力しあってがんばりましょう。



中学入試オリエンテーション

不得意の克服はどうしたらいいのか？記述を得意にするには？など、それぞれが抱える学習についての悩みを実際に中学入試を経験した先輩にインタビュー形式で答えてもらいます。実際の成功例・失敗例を本音で語ってもらいますので、聞いている方もとても真剣です。毎年、勉強の仕方が非常に参考になったと意見をいただいています。みんなからも質問できますので、悩みがある人は是非聞いてみて下さい。



中学入試トライアル

レベルごとの入試問題にチャレンジし、合格と不合格を出します。合格発表はものすごい緊張感。君は合格できるか？



カレーコンクール

自分たちで協力しあって料理を作ってみよう。高原のさわやかな空気の中で食べる食事は格別の味。ただし、慎重に事を運ばないと思いきや、味と遭遇することもある…。特に「こってる先生」には要注意。



天体観測

満天の星空の下での星の観察。都会でははっきり見えない、『夏の大三角』北斗七星やカシオペア座から北極星を見つける、『天の川』の両端にきっちり輝いているひこぼしとおりひめ。高原の星空の美しさを体験します。前日に方角ごとの見え方を予想してシミュレーションしてから見ることで、理解度が大きくなります！



朝学習でのグループワーク

早朝テストで前日に学習した内容をチェックしますが、それをより深めるために、グループで問題の一番良い解き方を考えます。その際に、理解が不十分な生徒に別の生徒が教えたりして、お互いに理解が深まります。



弱点つぶしタイム

受験勉強をしていると、だれしも何か弱い単元や教科ができるものです。時間がふんだにとれる合宿の中で、普段なかなかできない弱点つぶしに取り組みます。いつもと違う環境で行うことで効果は倍増します。



★ 合宿の持ち物 ★

- ① この「しおり」
- ② 学習用に「**筆記用具**」「**四科のまとめ**（社会）」「**その日学習ノート**」「**星座早見**（持っている人）」 ※荷物になるので参考書などの書籍は持たないで下さい。
- ③ 「**初日のお弁当**」（容器は使い捨てのものにして下さい）
「**おやつ**」（1000 円以内） 「**水筒**」（絶対に必要です）
- ④ 日用品として「**洗面具**」「**タオル**」「**バスタオル**」「**寝間着**」「**着替え**」
「**雨具**（折り畳みの傘）」「**懐中電灯**」「**サブバッグ**（野外活動で使用）」
- ⑤ 野外活動があるので「**帽子**」「**動きやすい服装・靴**」
- ⑥ 「**常備薬**」などその他必要なもの
- ⑦ 「**現金**」3000 円が限度 勝手には使えません
※2400 円（お土産代）は財布に、600 円（ジュース代）は封筒にとあらかじめ2つにわけてください。

【持ち物についての注意】

- (1) 持ち物には、全て（衣類を含む）名前を明記して下さい。
- (2) 山の上で朝夕は冷え込みます。長袖長ズボンを準備して下さい。また、入浴後も学習の時間がありますので寝間着に着替える際もそれに耐えうるものにして下さい。
- (3) 水筒を必ず用意して下さい。ペットボトルの空容器は禁止です。往路のバスや野外活動で必要です。ホテルで麦茶を入れてもらいますので、匂いの強いものが望ましい。
- (4) 持病の薬を持参する場合は、投与方法をメモ書きして、各教室担当の先生に連絡しておきましょう。
- (5) 保険証のコピーを必ず8月4日までに、専用の封筒に入れて教室窓口に提出して下さい。
- (6) 合宿用のテキストをはじめとする教材は、全て塾の方で準備します。（社会の四科のまとめを除く。）
- (7) 携帯電話等は授業の妨げとなるので、ホテル到着後お預かりします。帰るときにお返ししますので、自分の物を確認できるようにして下さい。

※合宿中の急用以外の生徒への電話については、合宿運営上支障をきたしますのご遠慮下さい。生徒の電話も禁止いたします。特別の事情のあるときは、申し出て下さい。

※行きのバスでは大きな荷物は荷物室に入れてしまいます。サブバッグにお弁当・おやつ・水筒を入れてバスの中に持ち込みます。

★ 往復路の集合場所・時間 ★

	場所	時間
8月16日 出発		
8月20日 到着		

最終日当日の帰宅時間については、最終日午後5時以降笹塚教室（03-3378-0199）か船橋教室（047-460-3816）へお問い合わせください。途中教室と連絡を取り合い、およその帰宅時間を連絡しておきます。また、携帯電話をお持ちの場合は直接連絡をお取り下さい。